

「総合診療の専門性についての医学生の理解過程に関する質的研究」に対するご協力のお願い

研究責任者 安藤 崇之
研究機関名 慶應義塾大学医学部
所属 総合診療教育センター

総合診療教育センターではより教育的な臨床実習カリキュラムのあり方について検討しています。特にコロナ禍を経て 2022 年度から再開された院外実習では、地域の中心となる病院や診療所での実習に加えて、さらに地域包括ケアに関連した多職種の役割を理解する実習を行なっています。総合診療科の臨床実習を経験した医学生がどのように総合診療の専門性に対する理解を深めているかについて、再開した院外実習も含めて、そのプロセスへの影響についても明らかにすることで、現行の臨床実習を評価し、より効果的なカリキュラムの作成につなげていきたいと考えており、本研究を行うことといたしました。

本研究では、総合診療科臨床実習の期間に医学生が記入した日々の振り返りシートの記録を分析対象にします。振り返りシートには、日々の学習状況・行動・気づき・感情などが自由記述形式で記録されており、その内容に対して質的研究法を用いて分析を行います。

本研究の参加の有無や研究の解析内容は、参加者の成績判定などには一切影響せず、今後の学生生活に影響することはありません。

なお、本研究の実施について、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

1 対象となる方

2023 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日までに第 5 学年の総合診療科の臨床実習に参加した慶應義塾大学医学部の学生

2 研究課題名

承認番号 20251144

研究課題名 総合診療の専門性についての医学生の理解過程に関する質的研究

3 研究組織

慶應義塾大学医学部 総合診療教育センター

4 本研究の目的、方法

1) 目的

総合診療科の臨床実習を経験した医学生がどのように総合診療の専門性に対する理解を深めているのかについて、その過程を明らかにすることです。特にコロナ禍を経て 2022 年度から再開となった院外実習では、地域の中心となる病院や診療所での実習や、地域包括ケアに関連した多職種の役割を理解する実習を行なっており、その影響についても明らかにすることを目的としています。

2) 方法

総合診療科臨床実習の期間に記入した「日々の振り返りシート」の記録を分析対象にします。振り返りシートには、日々の学習状況・行動・気づき・感情などが自由記述形式で記録されており、その内容に対して質的研究法にて分析を行います。

本研究の参加の有無や研究の分析内容は、参加者の成績判定などには一切影響せず、今後の学生生活に影響することはありません。

5 協力をお願いする内容

2023 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の期間に第 5 学年の総合診療科の臨床実習に参加した際に記入いただいた、日々の振り返りシートの記載内容を個人が特定できないようにした上で、分析データとして使用します。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2027 年 03 月 31 日

7 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部 総合診療教育センター

住所：東京都新宿区信濃町 35

電話：03-5363-3596

研究責任者・担当者：安藤 崇之・森 紘子

以上